

## 三重町東部地区の悪臭問題

～あらゆる方策検討し、最善を尽くす～



かわのゆうじ  
川野 優治

緑政会

### 質

今までの経過は。

### 答

環境衛生課長

ふん尿の堆肥化施設  
コンポストからの臭気  
対策として、脱臭装置  
や水洗脱臭装置の設置  
を行い、昨年4月から

ガラス発泡微生物処理  
装置を設置し、堆肥プ  
ラントからの臭気の軽  
減対策を行ってきまし  
た。

また、豚舎内の対策  
として、アンモニア臭  
分解シートやミスト機  
の設置をはじめ、マイ  
エンザ、ゼム酵素、パ  
イナップル菌及びフア  
ーミングパウダーを散  
布するなど、豚舎内の  
臭気の軽減対策に取り  
組んでいます。

しかし、現時点では  
ガラス発泡微生物処理  
装置以外に効果が確認  
できておらず、依然と  
して夕方から深夜、朝  
方を中心に臭気が発生  
しており、局部的に強  
烈な臭気を感じること  
があります。

### 質

今後の対策は。

### 答

環境衛生課長

まず、本年9月1日  
から悪臭防止法に基づ  
く悪臭規制を導入しま  
した。

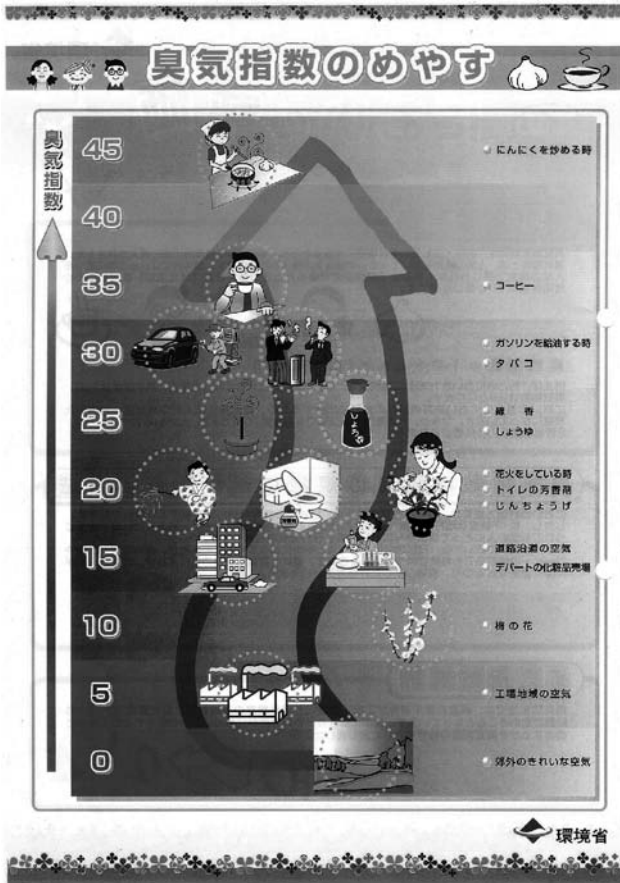
この法律は、規制地  
域内にある工場、事業  
場から発生する悪臭が  
対象となり、事業規模  
の大小や事業の種類を  
問わず、全て規制の対

象となり、その規制基  
準は人間の嗅覚で判定  
する臭気指数を用いて  
行います。

規制範囲を超えます  
と、改善勧告や改善命  
令を出すことができま  
すが、新たに規制地域  
を指定した場合、1年  
間は改善命令を発令す  
ることができません。  
また、全部または部

分移転を視野に、あら  
ゆる方策を検討し、地  
域住民の環境保全のた  
めに最善を尽くします。

その他の質問  
・農業による観光振興  
について



## 総務常任委員会

平成29年8月2日～4日  
岡山県高梁市・兵庫県赤穂市

**高** 梁市では、まちづくり協議会と定住促進を視察しました。

高梁市は、平成27年に市民提案型まちづくり支援事業を創設し、市民活動団体等が自主的・主体的に実施し、公共の利益につながる事業を支援し、「住んでよかった、住み続けたいまち高梁」の実現を目指しています。

定住対策として住宅確保支援や子育て支援を重点的に事業展開するとともに、住宅新築助成事業のほか18事業に取り組み、子育て支援関係施策は子育て世代包括支援センター事業のほか17事業に6億7500万円が予算化され、その成果が出ているとのことでした。

### 赤穂市



文化交流都市圏を目標としています。

**赤** 穂市では、定住自立圏構想を視察しました。

赤穂市では、まず構成する市町村で協議会を設立し、相互に連携協力しながら定住自立圏の形成を推進し、地域経済を活性化させ、分権型社会にふさわしい安定した社会空間を創出し、圏域からの人口流出を防止し、都市部から圏域への人の流れを創出するという二つの大きな目標に向け、生活機能の強化、結びつきやネットワークの強化、圏域マネジメント能力を図るため、事業を実施し、自然と歴史に包まれた笑顔あふれる文化交流都市圏を目標としています。

## 産業建設常任委員会

平成29年8月1日～3日  
福井県大野市・石川県珠洲市

**大** 野市では越前おの型 食・農業・農村ビジョンを視察しました。

このビジョンは、農村全体を越前おののブランドとして確立して、越前おのの型農業を持続的に発展させるため、農村環境や農業に関する数値の目標や農業振興策など、大野市の農業施策の方向性を示す計画として策定しています。

ビジョンの検討や進行管理は、農業関係機関や団体、農業者、学識経験者、流通関係、消費者などで構成する「越前おのの型 農業推進委員会」を組織して、前年度の数値達成状況を点検し、点検を行う予定です。



### 大野市

状況など点検し、点検を行います。

**珠** 洲市では、地域活性化創業支援事業を視察しました。

この事業は、創業等を促進し、地域活性化を図ることを目的に、地場産業や地域を活性化させる効果の高いビジネスモデルの創業や雇用を伴う事業拡大を支援するものです。

珠洲市は個人の利益を追求するような創業に対して助成するのではなく、創業することで交流人口の拡大につながるものや、地元産の農林水産物を使った商品開発や地元の農林水産物をブランド化するなど、地域が元気になるような取り組みに限定して、助成しています。

採択された事業では、地元の農林水産物を使った食品加工、地元食材を使用した飲食店開業、高齢者への配食サービスなどがあります。

## 議会活性化委員会

平成29年7月26日～28日  
三重県鳥羽市・滋賀県野洲市

**鳥** 羽市議会の議会改革の取り組みを視察しました。鳥羽市議会では市議会図書室と三重県立図書館及び鳥羽市立図書館との連携を平成25年8月から行っています。また、平成26年5月から通年会期の議会を採用。災害への取り組みとして、鳥羽市議会災害時行動計画を平成26年12月に策定。平成24年にiPadの利用を始め、一部ペーパーレス化等につながっています。

また、地域課題の共有を主な目的とし、TOBAミライトークというものを実施しています。これは依頼があった団体に議員を派遣し、テーマに沿った意見交換をしているそうです。

また、議会モニター制度を積極的に取り組もうとしています。議会報告会の取り組みもさまざまな検討をされており、平成25年5月から議会出前懇談会を開始しています。その内容は、申し込みがあった団体と、市政の重要な課題をテーマに設定した意見交換会を行っています。



### 野洲市

野洲市議会では議会改革の取り組みとして、政策立案研修会を行っています。龍谷大学の政策学部の教授の指導を仰ぎ、議員の政策能力を質問力から考えるとといったお題の下、議員の資質向上に向けた研修を行っています。